

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公開番号】特開2002-120594(P2002-120594A)

【公開日】平成14年4月23日(2002.4.23)

【出願番号】特願2000-316366(P2000-316366)

【国際特許分類】

<b>B 60K</b>	<b>31/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 60R</b>	<b>21/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>F 02D</b>	<b>29/02</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 08G</b>	<b>1/16</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

B 60K	31/00	Z
B 60R	21/00	6 2 4 G
B 60R	21/00	6 2 4 D
B 60R	21/00	6 2 6 F
B 60R	21/00	6 2 6 G
F 02D	29/02	3 0 1 D
G 08G	1/16	E

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月4日(2006.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0079

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0079】

先ず、ステップS41で1分カウンタを1インクリメントする。物体検知装置S<sub>t</sub>の検知は100msec毎に行われるので、1secに10回、1分に600回カウンタが進む。続くステップS42で移動物メモリに記憶されている先行車以外のターゲットT2～T4のうち、対向車を除く並走車(ターゲットT2～T4)の数を算出し、ステップS43で並走車カウンタに並走車の数を加算する。並走車と対向車との識別は、自車速とターゲットの相対速との和が0または正ならば並走車とし、負ならば対向車とする。